

# アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名 [ 名古屋市立柳小学校 ] 担当教諭 [ 吉田 典夫・廣田 元子 ]			
児童生徒の学年・参加人数 (複数学年であれば学年別に): [ 6年1組 35名 ] [ 年 名 ] [ 年 名 ]			
実施期間: 2007年 9月 ~ 2008年 3月			
交流: 無・有 (国名 [ カナダ ] 学校名 [ Terry Fox Elementary School ] 学年 [ 9 ] 担当教諭 [ Bruce McColm ])			
実施教科・時数 (関連させたものをすべて)	教科	単元名	時数
	総合的な学習	環境・福祉・情報・国際交流	15時間

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	平和
絵に込めたメッセージ	カナダと日本の自然がいつまでも、美しく保つことができる平和な地球を願って、お互いの国の国土の上に立つ生き物、植物、景色を絵にしました。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	お互いに自己紹介の手紙, ぬいぐるみ, プレゼントの準備。	クリスマスカード, アートマイルミニ版を作るのに苦労していた。	総合
情報収集	10月	インターネットフォーラムへの書き込み	英語の翻訳ソフトを駆使しながら, フォーラムへの書き込みを何回かしたが, 相手校からの返事がほとんどなかったのがちょっと残念がっていた。	総合
テーマ検討	11月	e-mailでお互いに情報交換。郵便物に写真や, おもちゃを入れて日本の紹介。	平和というテーマは大きすぎたためなにを表現するのか迷った。その結果, 「HEIWA」と「PEACE」を文字で表現することになったが, もう少しわかりやすいテーマにすればよかった。	総合
制作	12月	全員が参加の部分は休み時間や, 冬休みを使って仕上げ。	全体に色が暗くなったことに残念がっていた。全員で取り組むことはできた。	総合
鑑賞	3月	卒業式の日展示会	6年1組と2組の絵を効果的に保護者に見てもらえるように子どもたちの手で展示をした。	行事

■学習目標と成果はどうでしょうか？（順位は重視したもののから順に1～5まで記入してください。順位のないものも記入してください）

（5：とても身についた 4：身についた 3：どちらともいえない 2：あまり身につかなかった 1：まったく関連がなかった）

順位	つきたい力・指導目標	先生の手応え	そう感じた場面・理由
	コミュニケーション・スキル	5・④・3・2・1	自分の調べたことや、感じたことを文章や絵を組み合わせて表わすことができた。
	情報活用能力（収集・発信）	5・④・3・2・1	翻訳ソフトを使いこなし、メールの送受信もスムーズに行っていた。
	人間関係をつくる（交流相手・学級内）	5・4・③・2・1	交流に積極的な子は、どんどん交流を深められたが、消極的な子は、浅いものになった。
	協同作業をする力（役割・段取り）	5・4・③・2・1	積極的に取り組む子は進んで役割を引き受けて段取りよく進めることができた。
	異文化の理解	⑤・4・3・2・1	カナダの子どもたちの生の声に接したり、物に触れたりして、より深く理解し合えた。
	自文化の理解・自分を見つめる	5・④・3・2・1	日本の特徴について歴史学習を振り返って意欲的にまとめようとしていた。
	表現力	5・④・3・2・1	調べたことや思いを、文章や図を使って工夫して表現しようとしていた。
	学習を追究する意欲	5・4・③・2・1	関心の高い子とそうでない子の個人差が大きく、低い子への働きかけが不十分であった。
	その他（具体的に記入）	5・4・3・2・1	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
カナダの子どもたちの生の声に接して、表面的ではなく心と心のつながりのある交流ができた。特に、相手国の長所を盛り込んで絵に表現し合うことで、より相手の国について考えるよともに、一つの作品を作り上げるという達成感も味わわせることができた。	海外の子どもたちとの交流や、日本の文化に関心の高い子は、積極的に交流し、成果も大きなものがえられたが、関心の低い子は、仕方なく行っている子も見られた。そうした子にも意欲をもたせる働きかけをするためのカリキュラム作りが必要だと感じた。

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。